

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	40	・ご利用者は、気づかないうちに誤嚥をしている可能性がある。	・誤嚥性肺炎を防ぐ。	①日頃の機能訓練として嚥下体操を行い、おいしく、ゆっくりと食事をしていただけるように支援をする。	8ヶ月
2	〃	〃	〃	②飲み込みの確認及び目配り、気配り、声かけを徹底する。	8ヶ月
3	〃	〃	〃	③食べやすい食事形態及び姿勢の確保を実施する。	8ヶ月
4	〃	〃	〃	④食前から食後における水分摂取を図る。	8ヶ月
5	〃	〃	〃	⑤食後の座位保持を得る。	8ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。